

レインボーカップマスタースイミングinNAGOYA 2019

マスタース水泳競技

1. 主催 名古屋市・名古屋市教育委員会
(一社)名古屋市水泳連盟
2. 主管 (一社)名古屋市水泳連盟 (22-0149)
(一社)愛知水泳連盟
レインボーカップ実行委員会
3. 期 日 9月27日(金)・28日(土)・29日(日)
※競技会の詳細は申し込み締め切り後に公表する。
4. 会 場 日本ガイシアリーナ(50m×10レーン)
5. 競技方法

- (1) (一社)日本マスタース水泳協会競技規則に則り行う。
- (2) 男女別及び年齢区分別で高年齢から低年齢へタイムの遅い組から速い組への順で行うただし、200m以上の個人種目は年齢区分に関係なく、タイムの遅い人から速い人の順で進める。
- (3) 年齢区分(個人種目)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 18~24 | 25~29 | 30~34 | 35~39 |
| 40~44 | 45~49 | 50~54 | 55~59 |
| 60~64 | 65~69 | 70~74 | 75~79 |
| 80~85 | 85~90 | 90~95 | 95~99 |
- 100~104
(リレー種目)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ~119 | 120~159 | 160~199 | 200~239 |
| 240~279 | 280~319 | 320~359 | 360~399 |

6. 競技種目(個人種目)
- 自由形: 50m 100m 200m 400m
背泳ぎ: 50m 100m 200m
平泳ぎ: 50m 100m 200m
バタフライ: 50m 100m 200m
(リレー種目)
- フリーリレー: 4×50m
メドレーリレー: 4×50m
混合フリーリレー: 4×50m 4×100m
混合メドレーリレー: 4×50m

7. 申込規定

- (1) 参加資格
- ① 歴年齢18歳以上の健康な男女で、定期的に競泳の練習をしている者。
- ② 大会の申込をする日までに(一社)日本マスタース水泳協会へ2019年のチーム及び個人の登録を完了している者。
- ③ 参加選手が安全管理、健康管理を本人の責任において行い、参加することを条件とし、参加選手が承諾したうえで申し込むこと。
- ④ 参加種目は、1人1日2種目以内とする(リレーを除く)
- (2) 申込方法
所定の申込書に必要事項を記入し、申し込むこと。
- (3) 締切日 7月30日(火) 必着で先着3300名とする。
ただし定員になり次第、締め切りとする。
問合せは (一社)名古屋市水泳連盟 事務局まで
TEL052-757-5063 FAX 052-757-5064
- (4) 開催要項は(一社)名古屋市水泳連盟ホームページ
<http://nagoyasisuiren.jp/>からダウンロードする。

- (5) 参加料: 個人種目 1種目 1,800円(傷害保険料含)
※400m種目は1種目3,000円
リレー種目 1種目 3,000円
チーム参加費(2名以下) 1チーム 2,000円
(3名以上) 1チーム 3,000円
プログラム 1部 1,500円
ランキング 1部 2,000円(後日発送)

8. 競技順序(女子→男子)

第1日(9月27日)

- 200m 個人メドレー
- 4×100m 混合フリーリレー
- 200m 自由形
- 200m 背泳ぎ
- 200m 平泳ぎ
- 200m バタフライ
- 400m 自由形
- 4×100m 混合メドレーリレー

第2日(9月28日)

- 4×50m 混合フリーリレー
- 50m 自由形
- 50m バタフライ
- 4×100m フリーリレー
- 100m 自由形
- 100m バタフライ
- 4×50m フリーリレー

第3日(9月29日)

- 4×50m 混合メドレーリレー
- 50m 背泳ぎ
- 50m 平泳ぎ
- 4×100m メドレーリレー
- 100m 背泳ぎ
- 100m 平泳ぎ
- 4×50m メドレーリレー

9. 表彰

- (1) 種目別・年齢区分別で個人種目・リレー種目とも3位入賞者にメダル、個人種目4~6位入賞者に賞状を授与する。
- (2) マスタース水泳日本記録を樹立した方には、日本記録樹立証を授与する。
- (3) 国際水泳連盟(FINA)認定、マスタース水泳世界記録を突破した方には世界記録突破証を授与する。
- (4) その他特別表彰を行う。

10. 注意事項

- (1) 開催要項・申込書は前年度参加チームには発送するが、未参加チームには発送しない。
- (2) 主催者は、傷害保険をかけるが、大会中の事故等について応急処置を除き、一切の責任を負わない。
- (3) 大会参加中の健康管理は自己責任とし、自分の体調に十分留意する。
- (4) 本要項は抜粋であり、詳細は開催要項で確認すること。